

# 清川泰次 “平面と立体”展

その行間を読む

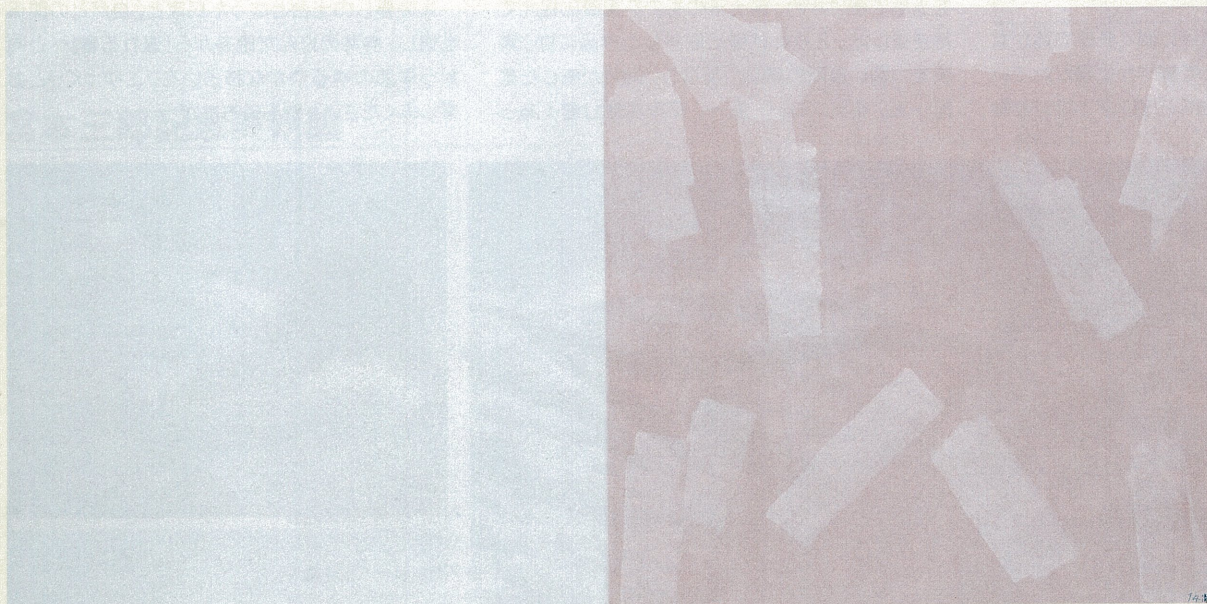
平成17年

12月4日 土 — 3月27日 日

前回ご紹介した〈白の世界〉シリーズに続きまして、今回はその後の1980年代に彼の作風がどのように展開していったかを中心に、ご覧いただきます。1973年に二つの画廊で発表された〈白の世界〉シリーズにおいて、彼の作品はこれ以上もう何も削ることが出来ないほどに簡潔で、同時に凛々しさを湛える表現へと達しました。そして時を同じくして、彼は平面では為し得ないことを実

現するために、立体作品の制作も開始しています。このように、〈白の世界〉シリーズ以降、その研ぎ澄まされた感性が立体という新たな分野へと応用されていくことによって、平面作品との間に相互関係が生まれ、彼の表現は、より豊かな展開をみせていきました。こうして清川は、多連画や様々な色彩と形状を用いて、よりいっそう多彩な作品を制作していきます。

簡潔な表現から多岐にわたる表現へと至る推移を踏まえ、本展は清川が同時代に制作した平面と平面、平面と立体、立体と立体との関連性、言わばそれらの“行間”を読み直すことを試みるものです。これらの作品がどのように変様し、相互に影響し合っているのか。多彩な様相を示す作品達に潜む“間”を自由に読み解く楽しみを、皆様にも感じて頂ければと願っております。



1 《Painting No.388》1988年  
2 《Stainless Object NIJI-2 No.3191》1991年

## 向井潤吉アトリエ館

平成16年度 第3期展

### 向井潤吉 春隣の風景 山野に佇む民家展

12月4日(土)―平成17年3月27日(日)

最寄交通機関のご案内:

東急田園都市線(駒沢大学)駅西口 下車 徒歩10分/東急世田谷線(松陰神社前)駅 下車 徒歩17分/東急バス(渋05)渋谷～弦巻営業所(駒沢中学校)下車 徒歩3分/東急バス(等11)祖師谷折返所～等々力(駒沢三丁目)下車 徒歩3分/東急バス(渋11)渋谷～田園調布(駒沢大学駅前)下車 徒歩10分/東急バス(渋12)渋谷～二子玉川(駒沢大学駅前)下車 徒歩10分

世田谷美術館分館  
向井潤吉アトリエ館

〒154-0016 世田谷区弦巻2-5-1  
TEL.03-5450-9581



## 清川泰次記念ギャラリー

平成16年度 第3期展

### 清川泰次“平面と立体”展

―その行間を読む―

12月4日(土)―平成17年3月27日(日)

最寄交通機関のご案内:

小田急線(成城学園前)駅南口 徒歩3分

世田谷美術館分館  
清川泰次 記念ギャラリー

〒157-0066 世田谷区成城2-22-17  
TEL.03-3416-1202



## 宮本三郎記念美術館

開館記念

### 宮本三郎 展

―鮮麗な色彩 豊かな造形―

後期:9月18日(土)―平成17年3月27日(日)

最寄交通機関のご案内:

東急目黒線(奥沢)駅 下車 徒歩8分/東急大井町線(九品仏)駅 下車 徒歩8分/東急大井町線・東横線(自由が丘)駅 下車 徒歩7分

世田谷美術館分館  
宮本三郎記念美術館

〒158-0083 世田谷区奥沢5-38-13  
TEL.03-5483-3836



### 各館共通

開館時間:午前10時～午後6時(入館は5時30分まで)

休館日:毎週月曜日(ただし休日と重なった場合は翌日)、年末・年始(平成16年12月29日―平成17年1月3日)

入館料金:一般200円(160円)、大生150円(120円)、中小生100円(80円)、65歳以上及び障害者の方100円(80円)

\*( )内は20名以上の団体料金 小・中学生は土・日・祝日無料

## 世田谷美術館

企画展 11/20→1/23

2005年

### 「紀伊山地の霊場と参詣道」世界遺産登録記念 特別展「祈りの道―吉野・熊野・高野の名宝」

- 高さ4.5メートルを超える巨大な蔵王権現像など、世界遺産となった3つの霊場と参詣道ゆかりの名宝を一堂に紹介します。(12/29～12/31は休館 1/1～1/10は無休)

収蔵品展 2/4→4/22

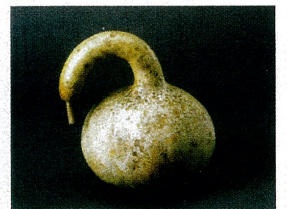
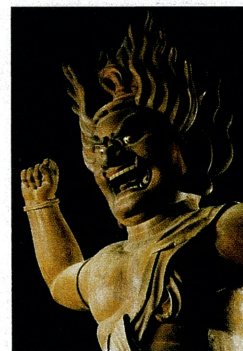
### 畏怖する眼

- 作家が畏れつつ見つめた、様々な風景をご覧ください。
- 出品作家:小堀四郎、難波田龍起ほか

企画展 2/5→4/10

### 瀧口修造:夢の漂流物 同時代・前衛美術家たちの贈物:1951～1979

- 日本の現代美術の展開に多大な影響を与えた詩人/美術評論家・瀧口修造の全貌を、秘蔵のコレクションや交流のあった作家たちの作品などを交え検証。



ジョアン・ミロからの贈物、ミロのカラバサ(ひょうたん)1978年  
「瀧口修造:夢の漂流物」より

重文「木造蔵王権現像」鎌倉時代  
奈良・金峯山寺  
「祈りの道―吉野・熊野・高野の名宝」より

開館時間:午前10時～午後6時(入館は5時30分まで) 休館日:毎週月曜日(ただし休日と重なった場合は翌日) 観覧料:収蔵品展は分館と同じ(企画展は内容により異なる)

〒157-0075世田谷区砧公園1-2 TEL.03-3415-6011(代) <http://www.setagayaartmuseum.or.jp>

最寄交通機関のご案内:東急田園都市線「用賀」駅下車徒歩17分、または美術館バス「美術館」下車徒歩3分/小田急線「成城学園前」駅から渋谷駅行バス「砧町」下車徒歩10分